

(様式第1号)

指定管理者制度導入施設モニタリング票（評価対象年度:令和3年度）

施設の名称	名取市子育て支援拠点施設
指定管理者の名称	マザー・ウイング・子育て支援ARIママネット共同事業体
施設所管部課（室）	健康福祉部こども支援課

1. 管理形態の推移 【施設所管課記入】

期 間	管理形態	指定管理者（管理受託者）	摘要
平成31年4月17日～	指定管理者	マザー・ウイング・子育て支援ARIママネット共同事業体	

(注) 管理形態欄には、直営・管理受託・指定管理者の別を記入

2. 現指定管理者の概要 【施設所管課記入】

指定管理者の名称	名称	マザー・ウイング・子育て支援ARIママネット共同事業体
	所在地	仙台市太白区日本平9-13
指定期間	平成31年4月17日～令和6年3月31日（4年11ヶ月）	
募集方法	公募・非公募	

3. 施設の概要 【施設所管課記入】

施設の名称	名取市子育て支援拠点施設
所在地	名取市杜せきのした五丁目3番地の1 イオンモール名取
設置年月	平成31年4月17日
根拠条例等	名取市子育て支援拠点施設条例
設置目的	小学校就学の始期に達するまでの者及びその保護者に交流の場を提供するとともに、子育てを総合的に支援し、もって子育て家庭の福祉の増進に寄与するため、子育て支援拠点施設を設置する。
施設の内容	赤ちゃんひろば、ふれあいひろば、相談室（授乳室）、オムツ交換室、エントランス等
開館時間	水曜日を除く月曜日～日曜日 午前9時～午後5時
休館日	水曜日、祝日の翌日、年末年始（12/29～1/3）
指定管理者が行う管理運営業務	乳幼児及びその保護者同士の交流の場の提供に関する業務、子育てに係る相談に関する業務、子育てに係る情報の収集及び提供に関する業務、子育てに係る事業を行う者等と連携した子育て支援に関する業務、拠点施設の目標を達成するために市長が必要と認める業務、拠点施設の維持管理に関する業務
利用料金制度	採用の有無 有 <input checked="" type="radio"/> 無
	利用料金の名称

4. 施設の利用実績 【指定管理者記入】

	評価対象年度（A）	前年度（B）	前々年度	評価対象年度の 対前年度比（%） （A） / （B）
	令和3年度	令和2年度	令和元年度	
開催日数	301日	254日	287日	118.5%
延べ利用者数	12,162人	9,886人	27,986人	123.0%
利用者数（人/日）	40.4人/日	38.9人/日	97.5人/日	103.9%
主な増減原因	令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大により、休館期間があったが、令和3年度は休館期間がなかったため、会館日数が伸び、比例して利用者数が増加した。（令和2年度より同時利用者数の制限は継続）			

（注）対象施設が複数ある場合は、施設ごとに記入すること。

5. 管理運営の収支状況 【指定管理者記入】

（1）収入

（単位：千円、%）

	評価対象年度（A）	前年度（B）	前々年度	評価対象年度の 対前年度比（%） （A） / （B）
	令和3年度	令和2年度	令和元年度	
指定管理料	15,300	15,892	15,000	96.3%
利用料金収入	-	-	-	-
その他	13	10	74	130.0%
収入計（ア）	15,313	15,902	15,074	96.3%

（2）支出

人件費	12,606	12,130	11,695	103.9%
施設管理費	980	749	1,422	130.8%
事業運営費	1,004	897	1,700	111.9%
その他	695	703	51	98.9%
支出計（イ）	15,285	14,479	14,868	105.6%

（3）収支

収支（ウ） = （ア） - （イ）	28	1,423	206	2.0%
前期繰越収支差額	1,629	206	0	790.8%
次期繰越収支差額	1,657	1,629	206	101.7%

6. サービス向上や利用者数の増加等のために実施した主な取り組み 【指定管理者記入】

今年度も新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、「緊急事態宣言」や「まん延防止」などの期間は、利用時間の短縮や人数制限の縮小を行ってきたが、閉館することなく1年を通して開館することができた。安心して利用いただけるよう、施設内の消毒や利用者への体調チェック等を徹底して行ってきたことで、利用者が増えてきている。また、ニーズに応じたイベントを開催することで、乳幼児親子の繋がりを促すことができ、その後の継続した来館にも繋がっている。

具体的には

○親子同士が出会う場となるよう工夫を行った。

「きらりん～ママと赤ちゃんのふれあいタイム～」 「なとここ（転勤ママ）」 「はじめてのcocoI' 11」 など。

○3周年記念weekや季節の行事などを通して、親子一緒に楽しめるものやコロナ禍でも利用者全員で楽しめるような工夫を行なった。

○相談対応をきめ細やかに行なった。

コロナ禍で不安を抱えながら居場所を探してくる親子も多く、新規登録の際や日常のひろばの中で、利用者信頼関係が築けるように心掛けたことで、居場所として日常的に来館してくれる親子が多かった。また、子育ての不安感・負担感の軽減を図るため、親同士の悩みの共有ができる場として、専門家によるグループ相談「育ちの楽校」を開催した。相談の内容として、親自身の体調不良や精神面、夫婦関係、家族関係の相談が増えてきており、保健センターなど専門機関に繋がられるよう、情報の共有を行なった。

7. 施設利用者の主な声やその対応状況 【指定管理者記入】

利用者からは「cocoI' 11で他の親子と繋がることができた」「コロナ禍でも安心して利用できる」という声を多くいただいた。

新型コロナウイルスの感染状況によって時間や利用人数を調整しながら開館したが、「利用時間を延ばしてほしい」「飲食ができるようにしてほしい」という意見もあり、入口の表示の仕方などを工夫し、安心・安全に利用できるよう配慮した。丁寧に説明することで、ご理解いただくことができた。

他の市町村のほとんどの施設が市外の受け入れをしていなかったこともあり、市外の方から利用の問い合わせが多くあった。市内利用者が利用できなくなることをしないよう調整しながら、土日祝日のみ市外の利用可にしたことで喜びの声があった。その際、利用の制限などについて丁寧に伝えるよう心掛けた。

父親の利用を促進するため、父親向けのイベントを毎月開催することで利用するきっかけとなり、その後の利用に繋がっている。休日は父親の利用が多くあるため、温かく迎え入れる雰囲気づくりを大切にし、居心地よく過ごせるようにしたことで、父親の継続した利用が増えている。

8. 施設の管理運営における課題 【指定管理者記入】

○飲食や利用制限の緩和等が課題となっていくため、時期をみながら早目に対応していく。

○cocoI' 11まで来られない方への支援やまだcocoI' 11に来たことがない親子への周知がどのようにできるかが課題となっている。関係機関、他施設、子育て支援団体との連携を図りながら工夫していきたい。

9. 管理運営状況 【施設所管課及び指定管理者記入】

評価項目		着眼点	自己 評価	所管 評価
1. 実施 体制に 関する 評価	管理運営体制	管理運営に必要な人員配置、組織体制を整備している。	○	○
		業務に必要な職員研修や教育等を適切に行っている。	○	○
		各種管理記録を適切に整備、保管している。	○	○
	施設等の維持 管理等	施設、設備等の清掃、保守点検、修繕等を適切に行っている。	○	○
	安全対策	日常の安全管理や緊急時のマニュアル整備等の体制を整備している。	○	○
	個人情報の 保護	個人情報の管理を適切に行っている。	○	○
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	○	○
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	○	○
		法令等の遵守	特定の者に有利又は不利な取扱いをしていない。	○
		開館時間、休館日、使用許可等の運用が法令等に基づき適正に行われている。	○	○
	その他、関係法令等が遵守されている。	○	○	
2. サー ビスの 内容や 水準に 関する 評価	指定事業の 実施	事業計画書等に基づき適切に事業を実施している。	○	○
		業務の再委託は事前に市の承諾を受け、委託先の業務を適切に管理している。	○	○
	自主事業の 実施	施設の設置目的に沿った自主事業を実施している。	○	○
	利用者の満足 度向上	利用者の満足度向上に向けた取組みを行っている。	◎	◎
	利用者の苦情、 要望等の把握 とその対応	利用者アンケートなど、利用者ニーズの把握にむけた取組みを実施している。	◎	◎
		苦情、要望等について、受付窓口の整備や対応を適切に行っている。	○	○
	利用状況等	利用者数、稼働率等は、前年度実績や目標と比較し妥当な水準である。	○	○
3. 経営 状況に 関する 評価	収支状況等	事業計画書等に基づく妥当な事業収支である。	○	○
		経費の節減や使用料収入の向上に向けた取組みを行っている。	○	○
		専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	○	○

【評価の基準(目安)】

評価		評価の考え方
◎	(優 良)	協定書や事業計画書等より優れた内容で管理運営を行った。
○	(良 好)	協定書や事業計画書等に基づき適正な管理運営を行った。
△	(課題有)	協定書や事業計画書等を下回る内容であり、一部の業務に改善が必要である。
×	(要改善)	協定書や事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われなかったため、改善を要する。

※該当しない項目については、「—」を記入する。

10. 施設所管課の総合評価 【施設所管課記入】

施設が実施したアンケートでは、施設・職員・事業に対する項目の全てにおいて「大変満足・満足」の評価を8割の利用者から得ており、利用者の満足度向上の取組みの成果が現れている。また、『なとここ』など具体的な状況に焦点をあてたイベントや、父親が参加しやすい土日イベント、立ち寄りやすい季節行事などの企画を通じて、これまで子育て支援事業につながりにくかった対象者の利用促進に寄与している。
今後も利用者のニーズを反映した事業の展開と、利用者の満足度向上に取り組むことを期待している。